

(書式5の2) 研究会・研修会等参加報告書

議 長



令和6年9月27日

(議 員 名) 篠原 光一

研究会・研修会等参加報告書

下記のとおり実施したので報告します。

1. 会議の名称 第70回市町村議会議員研修会
少子化に立ち向かうのは地域から―「異次元の少子化対策」批判
2. 会議の日時 令和6年9月25日(水曜日)
13時30分 ～ 15時30分
3. 会議の場所 ZOOM開催
4. 出張の期間 令和6年9月25日(水曜日)～25日(水曜日)
5. 参加議員名 篠原 光一

6. 会議の概要

別紙のとおり

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※ 会議の資料等を添付して下さい。

会議の概要

第70回市町村議員研修会

少子化に立ち向かうのは地域から―「異次元の少子化対策」批判

講師 中山徹（奈良女子大学名誉教授）

- 講義は、
- 1 少子化対策の実態と原因
 - 2 政府が進めている異次元の少子化対策
 - 3 こども誰でも通園制度について
 - 4 市町村が進める少子化対策

のテーマで休憩時間を除き100分の講義と質疑で行われました。

1. 出生数が2000年には120万人、2023年には72万7,277人で、出生数が急速に低下しており、原因は30代の女性が減少していることが挙げられるとしました。人口が安定していくためには合計特殊出生率が2.07にならないといけないが、現状は1.20で若者が集中している東京では0.99と全国で最も低いことが指摘されました。今後少子化対策を速やかに進める必要はあるが、2030年代後半までに合計特殊出生率を上昇傾向にしないと事態はさらに悪化するとしました。

2. なぜ少子化対策をしているが出生数が増えないのかについて、子育ての支援策はいろいろ行っているが、日本の場合「結婚」と出生は切り離せないとした上で、自分の将来を見通せない若者が結婚し、子どもを産むのか、結婚して子どもを産まない構造的な問題として、①不安定雇用と低賃金、②長時間労働の中、家事・育児が女性の負担になっている、③教育費の負担が大きい事を挙げました。国がこうした構造を政策的に転換しないと少子化対策は成功しないとしました。

以上を踏まえて、自治体としての少子化対策にどう取り組んでいくのかが提起されました。1つ目は、2026年度からの「こども誰でも通園制度」の本格的実施に向けて、市町村はどのような準備をすべきなのかという点について、①受け皿整備、②受け入れる子どもの支援や対応、③国の新たな給付制度・利用における保護者や事業所との直接対応とされました。議会側としても市と協議を重ね、対応できるよう準備を行っていきたいと思います。2つ目は人口減少時代において保育所の在り方については統廃合ではなく、最低基準の改善で保育環境を整備していくことが提起されたので、今後の保育所政策に取り入れていきたいです。3つ目は少子化対策では経済的支援は必要だが、そこにとどまらず、まちづくりとの関係で少子化対策をとらえることが重要とされました。

地域全体が子どもを大切にしていける町にするために、子ども・保護者・職員・地域の連携も大切だとされました。これを実現していくためには課題は多いが、保育所や学校を地域に残し、知恵を出し合い、地域全体で子どもを大切にしていける気風が出来ればよいと思いました。

第70回

(オンライン) 市町村議会議員研修会 zoom開催

少子化に立ち向かうのは地域から

—「異次元の少子化対策」批判

■ 2024年 9月 25日(水) 13:30~15:30

講義

少子化はかなり深刻です。このままですと地域の衰退が避けられません。
まず最初に少子化の実態と少子化の原因を説明します。そして、政府が2024年度から始めた「異次元の少子化対策」の問題点を考えます。また、2026年度から全国で実施するとしている「こども誰でも通園制度」の問題点を考えます。

少子化対策は、国と自治体が協力しながら進めなければなりません。
様々な自治体が少子化対策に取り組んでいますが、その内容を紹介しつつ、自治体はどのような少子化対策に取り組むべきかを考えます。

テキスト



講師 自治体問題研究所理事長 /
奈良女子大学名誉教授
中山 徹



『地域から考える少子化対策』

—「異次元の少子化対策」批判 (税込特価 1,000 円) 中山 徹 (著)

講義の内容

1 少子化対策の実態と原因

- ・ 将来人口予測
- ・ 人口が増えない構造
- ・ 少子化も原因

2 政府が進めている 異次元の少子化対策

- ・ 少子化対策の概要
- ・ 少子化対策の問題点

3 こども誰でも 通園制度について

- ・ 制度の概要と問題点
- ・ 市町村は来年度中に
どのような準備が必要か

4 市町村が進める少子化対策

- ・ どのような少子化対策が
取り込まれているのか
- ・ 少子化対策をどう進めるべきか